

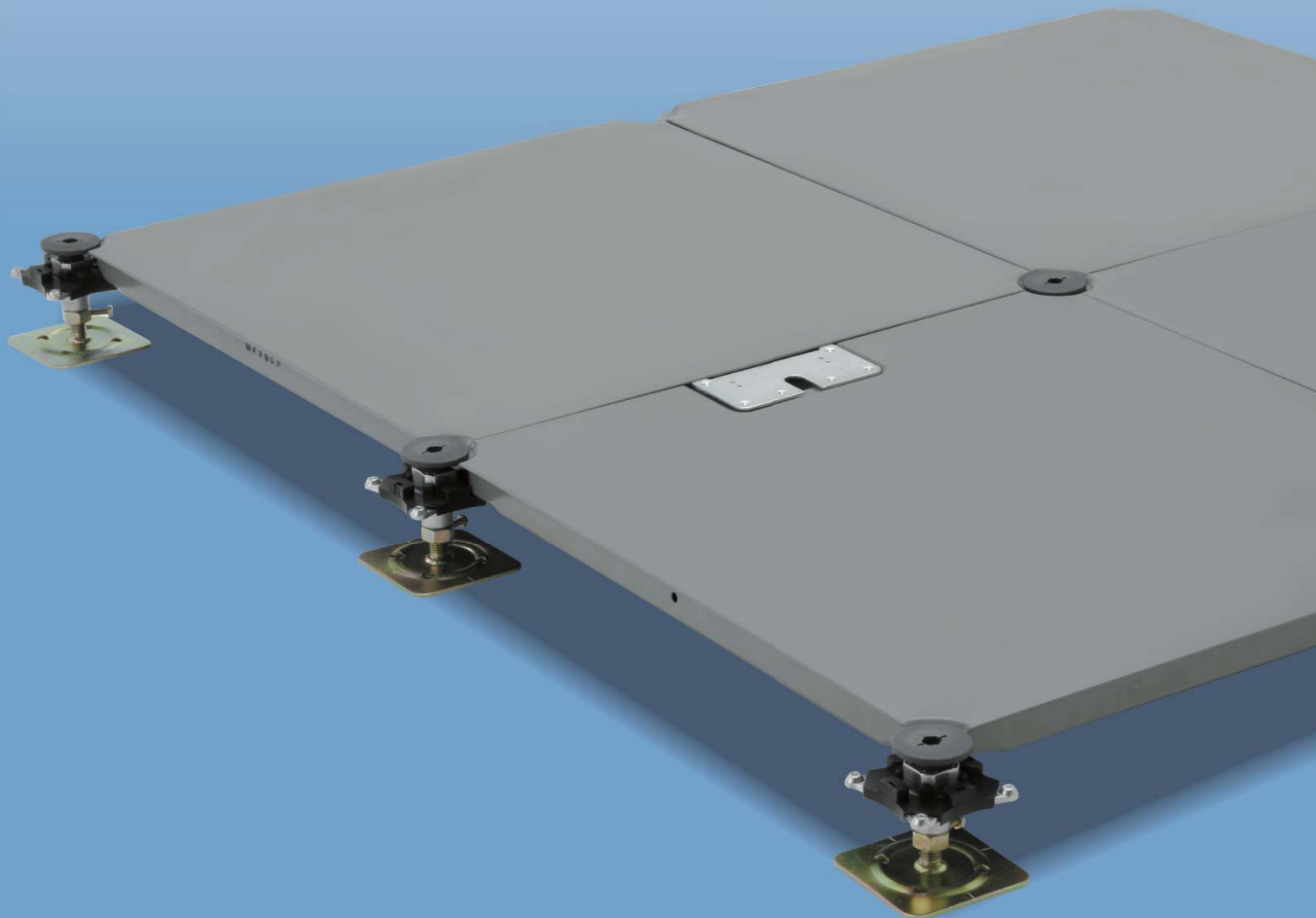


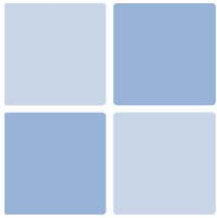
Constill

コンスティル

スチールコンクリート系パネル

フリーアクセスOAフロア





オフィス環境への 新提案。

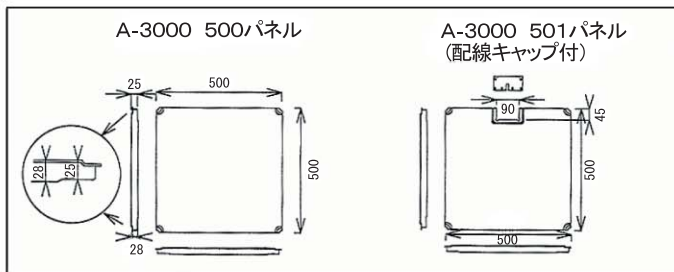
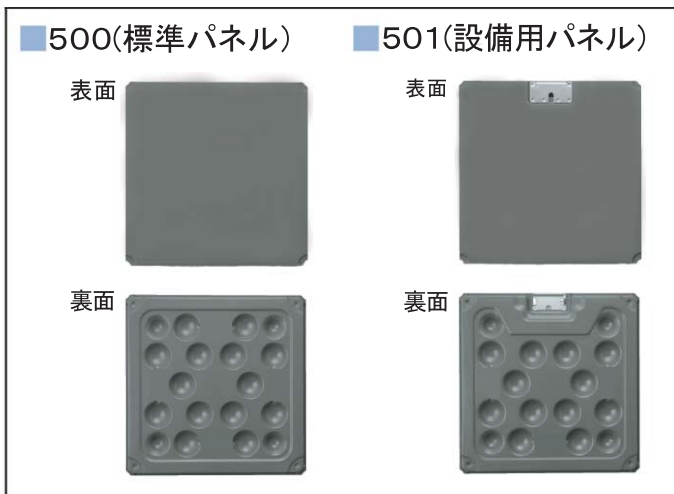
コンステイルは、多様化する
ニーズに対応し、優れた歩行感と安心
で快適なオフィス空間を提供します。



必要な配線スペースが確保できます

支持脚の組み合わせで、55~160mmの施工床高が調整できます。
パネルと支持脚の一体固定型です。

製品形状



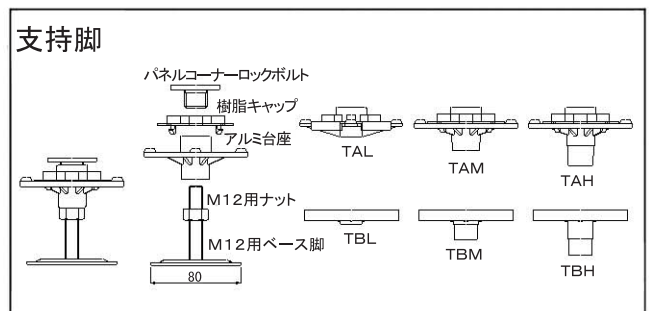
パネル部製品仕様

項目	品名	500 (標準パネル)	501 (設備用パネル)
配線取出口		無し	1ヶ所付き
材質		焼付塗装鋼板 軽量発泡セメント	
寸法		500×500 t28	
床高		55~160mm※	
重量		約40kg/m ²	
耐荷重	集中荷重	3000N(約300kgf)・変形量4.0mm以下	
性能	最大荷重	6000N(約600kgf)	
不燃焼性能		燃焼0	

※床高に関して表記外仕様は別途相談下さい。

●特長

- 歩行音、歩行感が自然な充填タイプです。
- JIS A1450に基づく性能評価“2009.10”で3000Nです。
- 焼付塗装でパネルの耐食性を強化しました。
- アルミダイキャストヘッドとパネルコーナーロックでガタツキのない安定した二重床を作ります。



支持脚標準タイプ	調整範囲	支持脚ボーダータイプ	調整範囲
TAL-60	47~64	TBL-60	49~79
TAM-80	61~91	TBM-80	75~93
TAM-100	82~112	TBH-100	85~117
TAH-120	86~130	TBH-120	99~131
TAH-150	111~155	TBH-150	124~156

※床高、調整範囲はパネルまでの高さで、表面仕上げの厚さは含んでおりません。

※TBL-60の調整範囲は、パーチ部に加工が必要となります。

※床高H160以上の場合は別注品対応となります。

※改良のため、予告なく仕様変更をする事があります。

Constill

コンスティール

荷重性能は3000Nに適合しています。

■荷重試験

■パネル集中荷重性能

パネル中央部に加圧子(φ50mm)を介して加圧しパネルの変位値と終局荷重を測定した。

パネルタイプ	規格値	パネル中央		パネル辺中央	
		荷重(N)	たわみ(mm)	荷重(N)	たわみ(mm)
A-3000	規格値	3000	4.0以下	3000	4.0以下
標準(500)	測定値	3000	1.35	3000	1.25

■衝撃荷重試験

衝撃(なす形おもり)負荷後の荷重試験

パネルの中央部になす形おもりを100cmの高さから落下させた後、パネル中央位置での荷重試験を行い最大荷重値を測定。

■衝撃試験性能

パネルタイプ	規格値	荷重(N)	たわみ(mm)
A-3000	規格値	3000	4.0以下
標準(500)	測定値	3000	1.65

■ローリングロード試験

パネル中央部をウレタン被覆キャスターに1000Nをかけ、1万回走行させて、走行荷重値を測定。

■ローリングロード試験結果

パネル種類	荷重(N)	走行回数(回)	損傷
A-3000	1,000	10,000	無し

■耐震試験風景



試験場所：(財)建材試験センター

■水平振動台を用いた振動試験

(財)建材試験センター 第04A2780号

床高150mm(表面仕上げ材を除く)

試験方法	目標入力加速度(GAI)	振動数範囲(Hz)	加振時間(SEC)
正弦波	1,000(1.0G)	6.0~2.6	60

試験結果	入力加速度(振動の平均値)	目視観察結果による試験体の状況
A-3000	1,000(1.0G)	ワークデスクの移動の他異常なし

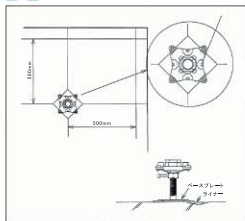
■A3000の施工手順 独自の連結方法で簡単にスピーディーに施工完了。

1 支持脚の接着



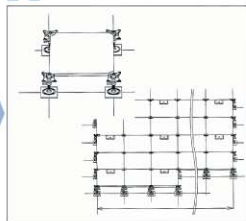
接着剤を支持脚ベース裏に塗布する。

2 支持脚の設置



接着材を付けた支持脚を墨出しの交点にベースプレートを押しあて付けて接着する。

3 パネルの敷設



施工図で確認の上所定の向きに割付基準となる位置からパネルを敷設する。10枚程度敷設したらパネル端部と床面の墨が合っているか、パネル間の隙間が均等か確認。不備な場合は修正する。

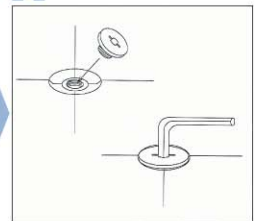
4 低床用支持脚の板ナット仕様



低床用支持脚の板ナット仕様は、必ずボルトロック剤をパネルコーナーロックボルトの締付け前にベース脚(M12)と台座との結合部に注入。

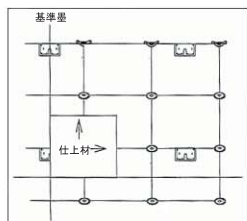
パネルは、目地調整が必要となるので、支持脚の接着剤が固まらないうちにパネルを設置。

5 パネルのロック



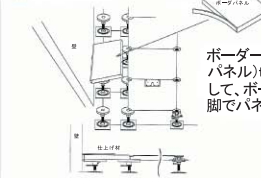
4枚のパネルコーナーが正確に揃った状態で、パネルコーナーロックボルトを六角レンチ(M10)で締め付ける。

6 仕上材の敷込み

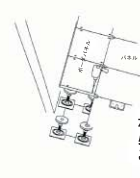


フロアパネルの目地をまたがす様に仕上材の基準墨を打ち、施工範囲確認後、「ビールアップボンド」をローラー刷毛で塗布。オーブントイムを充分取り、仕上材を敷込む

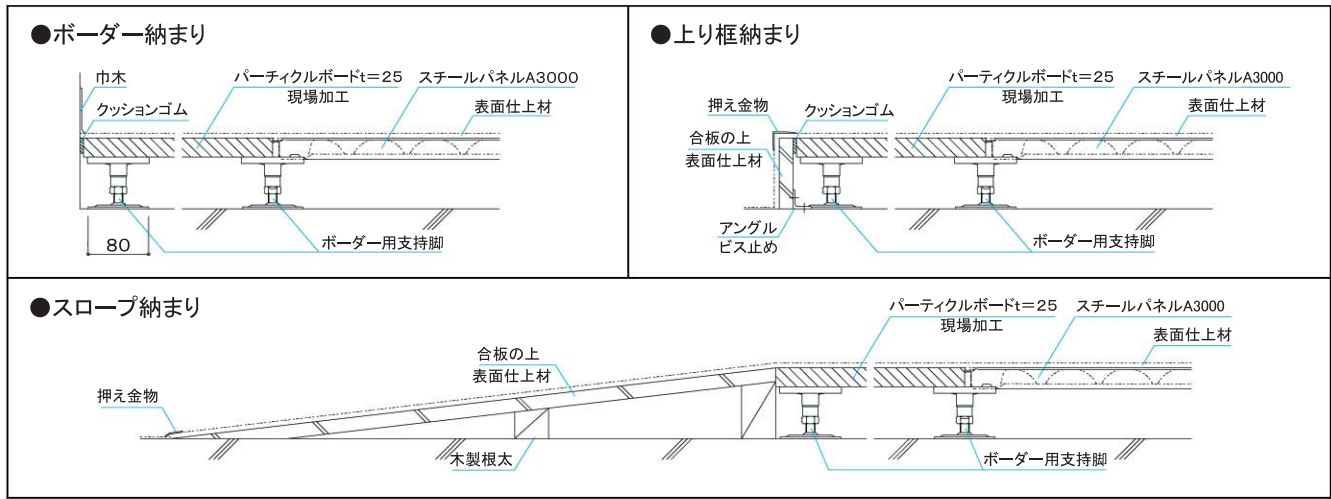
■ボーダー部



ボーダーパネル(木製パネル)を25をカットして、ボーダー用支持脚でパネルを受ける。



ボーダーパネルは、必ずビス留めをすること。



⚠ トーワアクセスフロア取り扱い上の注意事項

- ①パネル、支持脚の改造はしないでください。強度の低下やガタツキの原因となります。
- ②重い物を落としたり、踏み台などから飛び降りたりするとパネルや支持脚に変形や破損が発生することがありますのでご注意ください。
- ③重量物の台車での移動は、パネルを痛めたり仕上げ材（タイルカーペット他）がずれる場合がありますのでご注意ください。
- ④接地面積の小さな足の重量物は、パネルに偏った荷重がかかり変形や破損の原因となりますのでご注意ください。
- ⑤パネルは必要なとき以外は取り外さないでください。やむを得ず取り外す場合は取り扱いや落下事故などにごご注意ください。
- ⑥湿度の高い部屋や、長時間使用されない部屋でも、室内の換気に十分ご注意ください。
換気量の少ない場合、タイルカーペットの目地が黒ずみ汚れる事があります。
- ⑦清掃時には、配線機器等に水が掛からないようご注意ください。
- ⑧アルミ枠やスロープ等の段差にごご注意ください。
- ⑨グレーチング部には絶対乗らないでください。
破損等により怪我をすることがありますのでご注意ください。



TOWA SCREW CO., LTD

〒344-0013 埼玉県春日部市銚子口189
 TEL048-735-7191 FAX. 048-737-1271
<http://www.towascrew.com/>

ご用命は